

志津 まちづくり通信

第35号

発行：令和2年12月15日
志津まちづくり協議会
(志津まちづくりセンター内)
〒525-0041
草津市青地町561番地
TEL・FAX 077-562-0047
HP:<http://kusatsu.or.jp/machikyou/shizu/>

志津学区人口13,777人 男7,149人 女6,628人 (令和2年10月31日現在)

第31回 志津ふれあい広場 開催

11月8日(日) 素晴らしい天気の中、ロクハ公園を会場に「第31回志津ふれあい広場」を開催しました。

令和2年度は新型コロナウイルスの影響で、さまざまなイベントが自粛、中止となりました。志津まちづくり協議会では、なんとか地域を活気づけるイベントの実施をしたいと、ふれあい広場実行委員会、町内会長会が連携して準備を進めて参りました。

当日は、万全のウイルス対策をして臨み、小さな子どもから高齢者まで2,200人を超える方が来場してくださり、大変活気あふれる「広場」にすることができました。これも、ご協力いただいた役員の皆さま、参加された皆さまのおかげと感謝申し上げます。

(志津ふれあい広場実行委員長：山元 義宣)



▲実行委員長あいさつ



▲高穂中学校吹奏楽部演奏



▲よさこい元気舞隊



▲さふいーバンド演奏



▲YUDAIミニコンサート



▲マルシェコーナー



▲会場の様子



▲ニュースポーツ体験コーナー



▲ロクハ荘体験コーナー



▲駐車場警備の皆さん



▲北ゲート受付



▲南ゲート受付

◎地域環境美化活動

一人一人の心のマナーで美しいまち ~ポイ捨て0のまち~



高穂地域包括支援センター相談会

当初5月の開催予定が、コロナの感染拡大のため、10月7日(水)が本年度最初の開催となりました。

コロナ禍での開催に多少の不安もありましたが、高穂地域包括支援センターのみなさんの入念な事前準備により開催することができました。窓を開けて外気を取り入れ、マスクの着用等コロナ対策万全で実施しました。



▲相談の様子

平成28年からの開催で高齢者のみなさんが地域で安心して、いきいきと暮らしていただけるためのご相談をさせていただいています。身近な地域の志津まちづくりセンターでの開催で、まだ介護が必要ではない方にも気軽に立ち寄っていただき、高齢者に対する介護予防や介護保険制度についての情報等も提供しています。

通常の高齢者に関するご相談は、下記へお気軽にご相談ください。

高穂地域包括支援センター TEL.077-561-8143
(福祉部長:服部 孫司)

災害に備えて!!

今年度の防災・防犯・交通部会活動計画は、年度当初より新型コロナウイルスの影響で防災訓練を延期し、時期を再検討しましたが、コロナ禍の収束が見えない状態が続いています。

その中でのふれあい広場は貴重な催しとなり、防災体験を考え、日頃口にすることのない防災食の試食を無料で開催させて頂きました。

非常食はお湯・水を注ぎ食べられる物を8種類450食用意し、全てを配布させて頂きました。当初はその場での試食を望んでいましたが、帰宅後の試食を体験して頂く事にしました。

今回のふれあい広場での課題は3密でした。混み合う会場内をどのような体制で3密を避けるのか、警備計画・運営を担当頂きました皆様には、心よりお礼申し上げます。

(防災・防犯・交通部長:山中 尚治)



令和2年度「第3回理事会」を開催 4議案すべて可決

令和2年度「志津まちづくり協議会」第3回理事会を、9月19日(土)に志津まちづくりセンターにおいて開催しました。当日は、委任状を含め28名の出席のもと議案の審議に入りました。①令和2年度「各部の事業」変更(案)について、②令和2年度「補正予算(案)」について、③「志津ふれあい広場」について、④「志津まちづくり計画」についての4議案が審議され、全て可決されました。

また、「志津まちづくり協議会」施行細則第2条に定める団体について、「青地第一カンガルークラブ」より、「志津カンガルークラブ」に名称の変更を報告されました。

(事務局長:奥村 清)

記念品を陶板で制作!

教育・文化部では、淡海陶芸研究所の全面的なご協力を得て、新センター竣工記念品の制作を行いました。図案は志津のシンボル「城池に三本楠」で、ワークショップでアイデアを出し合いながらまとめたものです。ふれあい広場当日は、用意していただいた志津の陶土を型にはめ、制作する過程を参加者にお手伝いしていただきました。今後も制作を続け、淡海陶芸研究所で焼き上げていただきます。お楽しみに。

(教育・文化部長:寺尾 信一)



▲記念品制作の様子



▲志津のシンボル「城池に三本楠」

ふれあい広場でニュースポーツ

コロナ禍で世間全体が閉塞感に覆われた中、開放感を求めて参加された方々が、多かったように思います。

会場は健康遊具付近で、ラダーゲッター・ネットでポンпой・バッコ・スターホールの4種類のニュースポーツを行いました。ゲーム内容は誰にでも出来る軽度のスポーツで、若い家族づれや小学生、高齢者等、約230名の皆さんに楽しんでいただきました。

今後も、より幅広い年齢層の方々が楽しめるスポーツの普及に努めていきたいと思っております。



▲ラダーゲッター体験

(体育・健康部長/志津体育振興会会長:奥村 弘)

「もしも・・・」の時の安心のために 「安心のバトン」を

～住み慣れた志津の地域で、安全で安心して
暮らし続けるために応援します～

緊急時「安心のバトン」配布事業のPR活動を実施しました。昨年度のアンケート調査でも高い希望があり、本年度から高齢者および必要とされる方全員への配布を目標としています。

賑やかな「ふれあい広場」での取り組みは、参加者の関心がイベントや模擬店に向けられましたが、高齢者からの問い合わせも、少なからずありました。

本年度より、志津まちづくりセンターでも申込みを受け付けています。

(志津まちづくりセンターまたは担当の民生委員まで)

(福祉部長:服部 孫司) ▲安心のバトン



晩秋の桐生へハイキング

11月28日(土)地域の魅力再発見ウォーキングに出かけました。志津の地からいつも眺められる山並みの一つ、鶏冠山のふもとに整備された遊歩道「たみみずきの道」を歩きました。コロナ禍の中にも関わらず、親子や家族での参加を含め、46名もの多くの皆さんに参加いただき、4つのグループに分かれ、マスク越しにおしゃべりしながら落ち葉が積もる道をウォーキングしました。途中にわか雨に出会いましたが、すぐに桐生キャンプ場の屋根のある休憩所に着き、楽しく昼食をとることができました。第二名神高速道路近くまで足を延ばし、「逆さ観音」「桐生のモアイ岩」「オランダ堰堤」を巡りました。草津川の源流にあたるこの地域の千年以上も前からの歴史、明治以降の先人の労苦によってはげ山が今日の緑に蘇ったことなども学ぶことができました。

(教育・文化部長:寺尾 信一)



▲オランダ堰堤で記念撮影

マレットゴルフ 郊外体験に参加して

10月30日(金)に志津まちづくり協議会主催による「マレットゴルフ郊外体験ツアー」をびわこマイアミランドで開催しました。

6月27日から9月26日まで月2回、草津川防災ステーション広場で事前練習に励んだ成果を発揮すべく24名が参加しました。

マイアミランドの松林の中の変化に富んだコースに悪戦苦闘!! 松木立の間を通過するコースが多く、木の根っこにも阻まれ、特に最後は難関で最長100メートルのコースに挑戦!! なかなか思うようにいかず、練習の成果を出し切ることはできませんでしたが、湖岸の自然あふれる中でのプレーは楽しくあっという間に時間が過ぎました。

マレットゴルフは、誰でも気軽に楽しめるスポーツです。みなさんも楽しいマレットゴルフに参加してみませんか? まずは、土曜日の練習にお気軽にご参加ください。

(体育・健康部 植西 孝子)



▲びわこマイアミランドにて

第18回志津学区の 医療福祉を考える会議

令和2年9月17日開催

いつまでも元気に暮らすために……

介護予防・見守り・生活支援



志津学区の医療福祉を考える会議 協力し合える関係づくり

～コロナ禍における取組についての意見交換会～

地域の皆様、医療や介護関係者の方々にご参加頂き、コロナ禍での過ごし方について話し合いました。自粛期間中は、外出や人と会う機会の減少に伴い、心も身体も弱ってしまう方が増えました。

感染予防に加えて、人と出会い、話をする事、外出することが大切です。今後も高齢者が住み慣れた志津で安心して暮らし続けられるまちづくりについて考えていきます。

～今後の取組について～

密を避けた新たな生活様式の中で、志津の皆様がいきいきと暮らせるよう、誰もが集える「居場所マップ」、「ランチマップ」の作成を進めています。来年度夏を目途に配布できればと考えております。さらに、来年度以降ベンチ設置プロジェクトも計画していますので、お楽しみに!



(医療福祉を考える会議事務局:大西 奈穂)

▲会議の様子

まめタク「まめタク」実証運行中

「まめタク」は、運行路線、停留所、運行時間が決まっております。事前に予約があった便のみ運行するデマンド型乗合タクシーです。

- 運行事業者：株式会社帝産タクシー滋賀
- まめタク予約ダイヤル：☎0120-530-818
- 利用料金：大人200円・子ども100円
- 運行日時：月曜日～金曜日の9時から15時まで（1日6便）
- 運行路線：5路線（青地・笠井線/山寺・新田線/追分線/馬場線/岡本線）

まめタク「第1便」が出発!

11月30日(月)午前8時30分より、「まめタク」実証運行の出発式が行われ、草津市長、滋賀県議会議員、志津まちづくり協議会会長らがテープカットをした後、第1便に追分町内会の方、続く第2便、3便には山寺新田、岡本町内会の方が乗車して出発しました。皆さん、大いにご利用ください。



▲テープカットの様子

やすらぎ学級 バスで紫香楽の宮へ!

さわやかな秋晴れの中、10月16日(金)に信楽方面へ「志津やすらぎ学級郊外研修」に出かけました。

「陶芸村」では、絵付けと手ひねり体験をしました。皿やたぬきの貯金箱に思いの絵を描いたり、手ひねりでカップや茶碗などを制作したりした後、登り窯について講話を聴きました。信楽焼の奥深さに触れる貴重な体験ができました。

和やかな昼食の後、「陶芸の森 特別展」の見学と散策をした後、陶器やお菓子等ショッピングも楽しみました。

コロナ禍で外出の機会が少ない時期に、ススキや少し色づき始めた木々の秋の風景を満喫できたと参加者から喜びの声をいただきました。

(事務局)



▲タヌキと一緒に

志津まちづくりセンター自主教室の紹介 女声合唱 コール・ソーレ

女声合唱曲、60年代ソング、叙情歌etc、楽しく歌っています。ぜひ見学にお越しください。

場 所：志津まちづくりセンター

練習日：毎週月曜日（平日）

時 間：13:00～15:30

連 絡：代表今井まで TEL.077-565-8070



▶練習風景

人権総括研修会 第二回人権講座 開催案内

志津人権教育推進協議会・志津小学校PTA・志津まちづくりセンターの三者共催で、下記のとおり開催します。自分自身を振り返る機会として、参加しませんか。

と き：令和3年2月5日(金) 19:30～

と ころ：志津まちづくりセンター 大会議室

内 容：町内学習懇談会実施報告

モデル町(青地第二町内会)が実施報告

講 演：「身近な問題として子どもの虐待を考える」

講 師：草津市役所保健師

(志津人権教育推進協議会会長：小野澤 勝見)

ふれあい広場に出店、 ウェブ会議に出席!

今年もふれあい広場に出店した志津わんぱく協働学校のツイストパン作り体験、皆さん楽しんでいただけましたか。年々参加者も増えて、ふれあい広場の名物コーナーになりつつあると感じています。しかも今年は、ふれあいまつりの最中に大阪ATCこどもエコクラブ交流会のウェブ会議に参加しました。生中継でふれあいまつりとツイストパン、そして



▲ツイストパン作り

(わんぱく協働校企画委員会：石松 恒人)

小学校の「くすの木」など志津の宝物について発表しました。子どもたちは大忙しの1日でしたが、中学生スタッフ(OG・OB)の活躍もあり、無事完売することができました。

編集後記

今年も2週間を残すのみとなりました。新型コロナウイルスの脅威と対策に明け暮れた1年間だったように思います。そんな中地域の皆さまのおかげで、「第31回志津ふれあい広場」を盛大に行うことができました。自粛ムードの中で何かできることをと考え、試行錯誤の末に何とか開催にこぎつけることができました。この広場の成功が、今後まちづくり協議会が活動していく一つの指針になればよいと思います。

K.T